



発信 No.2024-25  
2024年10月30日  
学校法人 大正大学

# 『第4回種子地蔵縁日』を11月9日(土)に開催! ～“農と食と歴史”を感じて誰もが楽しめる一日～

大正大学(学長:神達知純、所在地:東京都豊島区)は、大学と関連団体、学生が運営するイベントとして2024年11月9日(土)に『第4回種子地蔵縁日(たねじぞうえんにち)』を開催します。

このイベントは、本学の南門広場にある「種子地蔵※1」にちなんで2022年に初開催され、前身の「中山道種子屋街道さんぽ市」から数えると今年で4回目の開催となります。

社会・地域貢献に関する科目「すがもプロジェクト※2」を履修している学生が企画に参加し、伝統野菜を通して、“農と食と歴史”を感じるマーケットやワークショップ、クイズやスタンプラリーなどを予定しており、「種子屋通り※3としての巣鴨」の歴史や文化の認知向上を目指します。

※1…地域創生の実現や、学生の成長を祈る思いを込めて2022年5月に本学南門広場に建立しました。

※2…学生と教職員が、学内の屋上や建物裏などのデッドスペースを利用した「キャンパス農園」や、伝統野菜を「育て、食べる」ことを通じた巣鴨の地域コミュニティを育む活動をおこなっています。

※3…種子屋通り(たねやどおり)…江戸時代から戦前まで、旧中山道を巣鴨から北上した所から滝野川三軒家(現:北区滝野川六丁目)の間は「種子屋通り」と呼ばれるほどたくさんの種苗問屋や販売店が立ち並び街でした。「滝野川ゴボウ」や「滝野川ニンジン」など地域の名を冠した多くの伝統野菜の品種がありましたが、時代の移り変わりの中で種苗店は減少し、種子屋通りとしての歴史は忘れられつつあります。

菊まつり特別法要  
14:00～15:00  
すがも鴨台観音堂  
(鴨台さざえ堂)

TAISHO UNIVERSITY  
第4回  
種子地蔵縁日  
たねじぞうえんにち

2024年11月9日(土)  
10:30から15:00  
大正大学 南門広場ほか  
東京都豊島区西巣鴨3-20-1

入場無料  
入退場自由

特典①  
江戸東京野菜の種を配布!  
来場アンケートに回答くださった  
先着300名様に江戸東京野菜の種を  
プレゼントいたします!  
協力:(株)日本農林社

特典②  
特製ティラミス配布!  
「祈りのまちスタンプラリー」に  
ご参加いただいた方、先着100名様に  
縁日限定!「種子地蔵ティラミス」を  
プレゼントします!  
監修:鴨台食堂

同時開催  
能登復興支援あさ市  
11月9日(土)・10日(日)  
にぎやかな図書館祭  
11月9日(土)

→イベントの詳細は裏面へ!

イベント一覧  
(常時実施)  
○種子屋通りクイズ  
○御朱印浄書 ○祈りのまちスタンプラリー  
○写仏・写経・腕輪念珠作成ワークショップ

(時間別実施)  
○キャンパス農園ツアー&ワークショップ  
11:00～/12:00～/13:00～/14:00～  
○太鼓部演奏、体験 11:00～/13:00～  
○盆踊り体験、パネル展示 11:30～/13:30～  
(整理券配布)  
○大きなバスボムをつくろう!!～持ち帰りサイズもつくれるよ～  
配布時間 午前の部10:30～/午後の部12:30～  
※下線の2つは別棟で開催(5号館、7号館)

販売ブース一覧  
・江戸東京野菜  
・りんご飴  
・滝野川焼きそば  
・八丈島特産物の種 販売  
・ポップコーン  
・能登地方物産 販売

たねじぞう  
種子地蔵の由来  
大正大学では「種子地蔵」を建立し、令和4年5月に開眼式を行いました。普通の仏像と異なり、種木鉢を抱えています。それは、すぐ前を通る旧中山道が「種子屋通り」と呼ばれていたことに因みます。また「種」は一粒まけばその一万倍もの実となることから、一粒万倍といわれ、新事業に挑むには良い縁があるとされています。この種子屋通りを含む地域においても、大正大学の地域創生への取組み、また学生のアントレプレナーシップ醸成と成長、地域の発展を祈る思いをこの「種子地蔵」に込め、建立しました。

主催:大正大学  
協力:株式会社日本農林社、トキハソース株式会社、妙法湯  
問合せ:03-3918-7311(代表)

※イベントの詳細、最新情報は本大学の公式ホームページをご確認ください。

公式ホームページ みるきめいでいふ (note)

『第4回種子地蔵縁日』のポスター



## 【本件のポイント】

- ① 大正大学では 2024 年 11 月 9 日（土）に『第 4 回種子地蔵縁日』を開催します
- ② 本学の「種子地蔵」にちなんで開催されているイベントで、社会・地域貢献に関する科目「すがもプロジェクト」を履修している学生が企画に参加しています
- ③ “農と食と歴史”を感じるマーケットやワークショップ、クイズやスタンプラリーなどを予定しており、「種子屋通りとしての巣鴨」の歴史や文化の認知復活を目指します



2023 年度イベントの様子

本学の位置する巣鴨の地は、江戸時代から戦前までの間、旧中山道を巣鴨から北上した所から滝野川三軒家（現：北区滝野川六丁目）の間が「種子屋通り」と呼ばれるほどの種苗販売街だった歴史があります。

本学では全学的に、伝統野菜を通じた交流や教育の他、観光資源としての活用にも取り組んでおり、その一環で 2022 年に「種子地蔵」を建立しました。

2024 年度の当イベントは、トキハソース株式会社の“滝野川やきそば”を始め、地域に関連する屋台が出店します。その他、学生による御朱印浄書や写仏・写経・腕輪念珠作成体験など、仏教系大学ならではのイベントも盛りだくさんです。

当日は、「第 32 回すがも中山道菊まつり」「能登復興支援あさ市」「にぎやかな図書館祭 2024」も同時開催しており、14 時から「菊まつり特別法要」を行います。

幅広い世代にお楽しみいただける内容です。皆様ぜひお立ち寄りください。

## ■ イベント詳細

## 種子地蔵縁日

日 時：2024 年 11 月 9 日（土） 10：30～15：00（小雨決行）

※菊まつり特別法要は 14：00～15：00

会 場：大正大学 巣鴨キャンパス（〒170-8470 東京都豊島区西巣鴨3-20-1）

主 催：大正大学

協 力：株式会社日本農林社 トキハソース株式会社、妙法湯

イベントの問合せ先：03-3918-7311（代表）

## ■ 開催・出展予定のプログラム・ブース一覧 ※当日の天候により内容を変更する場合があります

- ・種子屋通りクイズ
- ・祈りのまちスタンプラリー
- ・バスボムワークショップ
- ・鴨台盆踊り体験、パネル展示
- ・販売ブース  
（江戸東京野菜／りんご飴／滝野川やきそば／八丈島特産物の種／ポップコーン／能登地方物産販売）
- ・御朱印浄書
- ・キャンパス農園ツアー&ワークショップ
- ・太鼓部演奏、体験
- ・写仏、写経、腕輪念珠作成ワークショップ
- ・江戸東京野菜の種の配布 ※アンケート回答者のみ。先着 300 名（株式会社日本農林社 協力）
- ・特製ティラミス配布 ※「祈りのまちスタンプラリー」参加者のみ。先着 100 名（鴨台食堂 監修）



<参考>同日開催イベント

- ・第32回すがも中山道菊まつり：[https://www.tais.ac.jp/guide/latest\\_news/20241025/89593/](https://www.tais.ac.jp/guide/latest_news/20241025/89593/)
- ・能登復興支援あさ市：[https://www.tais.ac.jp/guide/latest\\_news/20240926/88984/](https://www.tais.ac.jp/guide/latest_news/20240926/88984/)
- ・にぎやかな図書館祭2024：[https://www.tais.ac.jp/guide/latest\\_news/20240830/88668/](https://www.tais.ac.jp/guide/latest_news/20240830/88668/)

◆大正大学

大正大学は、設立四宗派の天台宗・真言宗豊山派・真言宗智山派・浄土宗および時宗が協働して運営する大学です。その協働の精神を支えているのが、大正15年（1926）の創立時に本学が掲げた、「智慧と慈悲の実践」という建学の理念です。建学の理念のもとに〈慈悲・自灯明・中道・共生〉という仏教精神に根ざした教育ビジョン「4つの人となる」を掲げて教育研究の活動を展開しています。また、令和2年度文部科学省「知識集約型社会を支える人材育成事業」に本学の推進する「新時代の地域のあり方を構想する地域戦略人材育成事業」が採択されました。

公式HP：<https://www.tais.ac.jp/>

■取材に関するお問い合わせ

大正大学 広報課

取材のお申し込みはこちらからお願いいたします：<https://www.tais.ac.jp/user/press/>

電話：03-5394-3025（直通） E-mail：[kouhou@mail.tais.ac.jp](mailto:kouhou@mail.tais.ac.jp)

令和2年度  
文部科学省「知識集約型社会を支える人材育成事業」採択校

「新時代の地域のあり方を構想する地域戦略人材育成事業」